

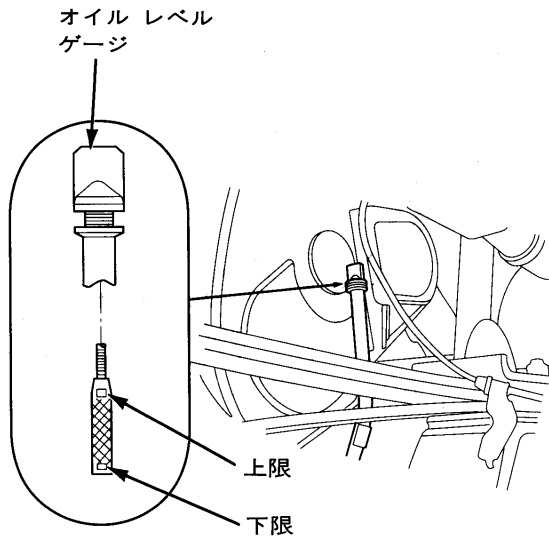
# エンジン調整

## エンジン オイルの点検、交換

**注意** 点検はエンジン始動前か、エンジンを止めてから少なくとも3分以上たってから行うこと。

### 点検

- ①エンジンを停止させた状態で水平の場所で行う。
- ②レベルゲージを抜いて、オイル量、汚れを点検する。
  - ＊一度ウエスなどでふいた後、ゲージを差し込み点検する。
  - ＊ゲージは差し込むだけで、ねじ込まないこと。



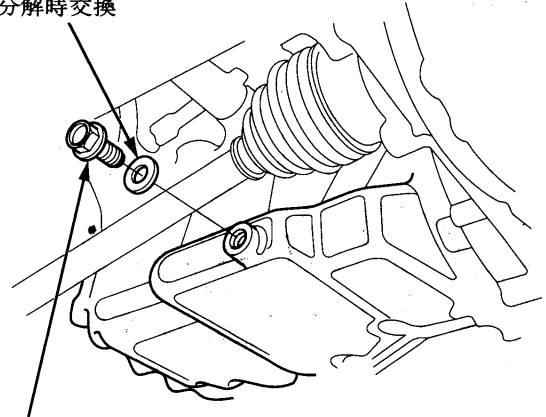
**注意** 銘柄やグレードの違うオイルを混用したり、低品質のオイルを使用しないこと。変質して故障の原因になることがある。

### 交換

**注意** オイル交換後の廃油は、法令、条例などで定められた方法により処理すること。

- ①ラジエータ ファンが2回作動するまで、エンジンを暖機する。暖機後エンジンを停止する。
- ②ドレン ボルトをゆるめエンジン オイルを抜く。
  - エンジンが熱いうちにドレン ボルトをゆるめると、油温が高く火傷しやすいので注意する。

ワッシャ  
分解時交換



ドレン ボルト  
トルク 39N・m{4.0kgf・m}

＊締め過ぎに注意

- ③新しいワッシャを使用しドレン ボルトを締付け、推奨オイルを入れる。

オイル フィラ  
キャップ

